

平成 24 年 6 月 21 日

各保健福祉事務所環境（生活）衛生課 御中

薬務課献血・薬物対策グループ

第 21 回薬物乱用防止教育研修会及び第 22 回アルコール健康教育研修会について(送付)

このことについて、健康行動教育科学研究会から、標記研修会についての周知依頼がありましたので、業務の参考に送付します。

つきましては、関係者へ周知くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先 大野

電 話 045-210-1111(内線 4973)

045-210-4972(直通)

F A X 045-201-9025

電子メール

yakutai.68@pref.kanagawa.jp



平成 24 年 6 月 11 日

薬物乱用防止担当課各位

健康行動教育科学研究会
会長 石川 哲也

第 21 回薬物乱用防止教育研修会及び第 22 回アルコール健康教育研修会のご案内及び文書配布のお願い

平素より当研修会の運営にご協力を賜っていますこと、御礼申し上げます。
さて今年度も、第 21 回薬物乱用防止教育研修会及び第 22 回アルコール健康教育研修会を別紙の要項にて開催する運びとなりました。

こうした会がここまで継続できますのも文部科学省、厚生労働省をはじめ貴課など関係各位のご理解とご協力の賜と心より感謝致しております。

喫煙、飲酒、薬物乱用などの健康問題には益々関心が高まっております。特に青少年においては大きな社会問題にもなっています。

本研修会は、このような問題に対して専門家の講演や健康教育の実践家との意見交換等を行う機会を設けております。このことは、今後の健康教育をより充実させるものと確信しております。

趣旨をご理解の上、ご参加いただけますよう、お願い申し上げます。

また、ご多忙中お手数をおかけして恐縮ですが、関係者及び機関等に配布するなど周知して頂けましたら幸いです。

よろしくお願い申し上げます。

以上



健康行動教育科学研究会（5K 会）

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 2-54-1-1002
電話:03-3662-3507 FAX:03-6661-6260 mail:5kkai@sings.jp

第21回 薬物乱用防止教育研修会開催要項

薬物乱用の根絶のため、我が国は、今、関係省庁を挙げて取り組んでいます。大麻やMDMAなど合成麻薬の急激な増加など、新たな局面を迎えています。

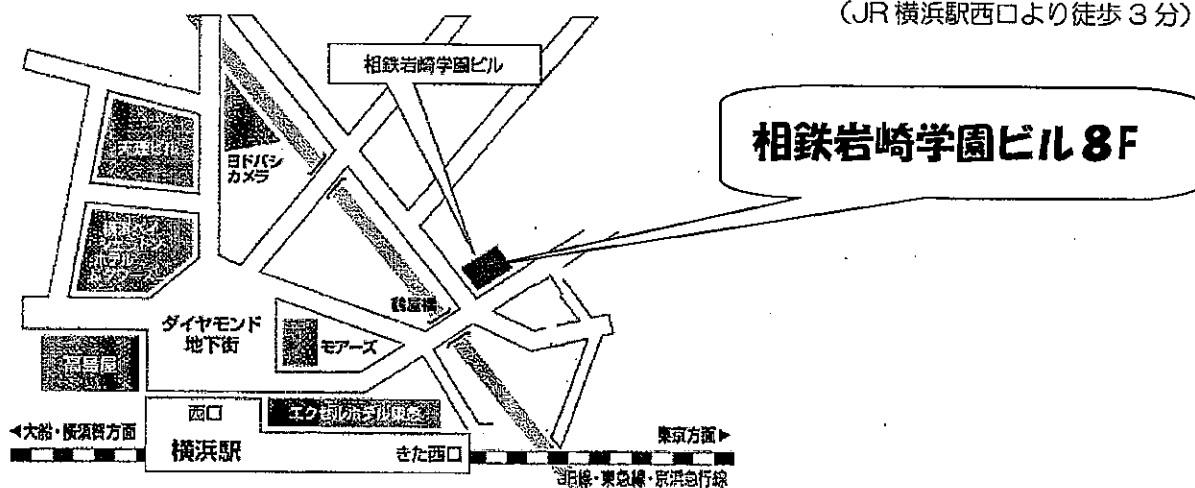
このため、薬物乱用防止教育の一層の強化徹底が求められています。

この研修会は、文部科学省や厚生労働省など関係省庁、諸組織・団体の後援を受け、20年間にわたり、学校や地域社会において、薬物乱用防止教育に携わっておられる方々の資質の向上のため、理論面から学校における実践までを含めて研修を続けて参りました。

趣旨をご理解の上、ご参加下さいますようお願いいたします。

記

- 1 主催： 健康行動教育科学研究会
- 2 後援： 文部科学省、厚生労働省、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター
公益財団法人日本学校保健会、一般社団法人東京都学校薬剤師会
(昨年度実績：今年度申請中)
- 3 日時： 平成24年8月11日(土曜日) 9時55分から16時30分(受付9時20分から)
- 4 場所： 相鉄岩崎学園ビル8F 横浜市神奈川区鶴屋町2-17 相鉄岩崎学園ビル
(JR横浜駅 きた西口より徒歩1分)
(JR横浜駅西口より徒歩3分)



- 5 参加対象： 教職員、教育委員会職員、学校薬剤師、学校医、PTA関係者、警察、麻薬取締員
精神保健センター・保健所職員、その他薬物乱用防止に関心のある者
- 6 定員： 150名
- 7 受講料： 3,000円(資料代として：当日お支払い下さい)
- 8 申込方法： 03-6661-6260 にファックスでご送信下さい。
(申込用紙は裏面を使用し、そのまま1ページをファックスで送信してください。)
- 9 申込期日： 平成24年7月27日(金曜日) (当日参加も可能ですが、緊急の連絡ができません)
- 10 連絡先： 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-54-1-1002
健康行動教育科学研究会 (TEL03-3662-3507 FAX 03-6661-6260)
5kkai@sings.jp <http://he7.seikyone.jp/home/5kkai/>

研 修 内 容 (講師敬称略)

総合司会 神奈川県立百合ヶ丘高等学校教頭 内 藤 通 昭

9:55	開会式 (挨拶)	
10:00	基調講演	捜査から見た最近の薬物乱用の現状 厚生労働省関東信越厚生局麻薬取締部横浜分室長 沖 郁二郎
11:00	教育講演	行動変容を促す薬物乱用防止教育 筑波大学大学院人間総合科学研究科教授 野 津 有 司
13:00	研究講演	薬物乱用と青少年 目白大学人間学部心理カウンセリング学科学科長 庄 司 正 美
14:00	実践報告と意見交換	薬物乱用の根絶を目指してどのように取り組めばよいか コーディネータ 国土舘大学非常勤講師 村木久美江
		実践報告 小学校 中学校 高等学校 学校薬剤師
16:25	閉会式 (挨拶)	

薬物乱用防止教育研修会申込用紙

(記入の上、裏面一枚 (A4) をこのまま03-6661-6260へファックスをしてください)

氏名	
住所 (連絡のつく住所)	〒
所属 (職業)	
電話	
ファックス	
Emailアドレス	
複数又は団体で申し込まれる場合はこの欄に参加者の氏名全員をお書き下さい	

第 22 回 アルコール健康教育研修会開催要項

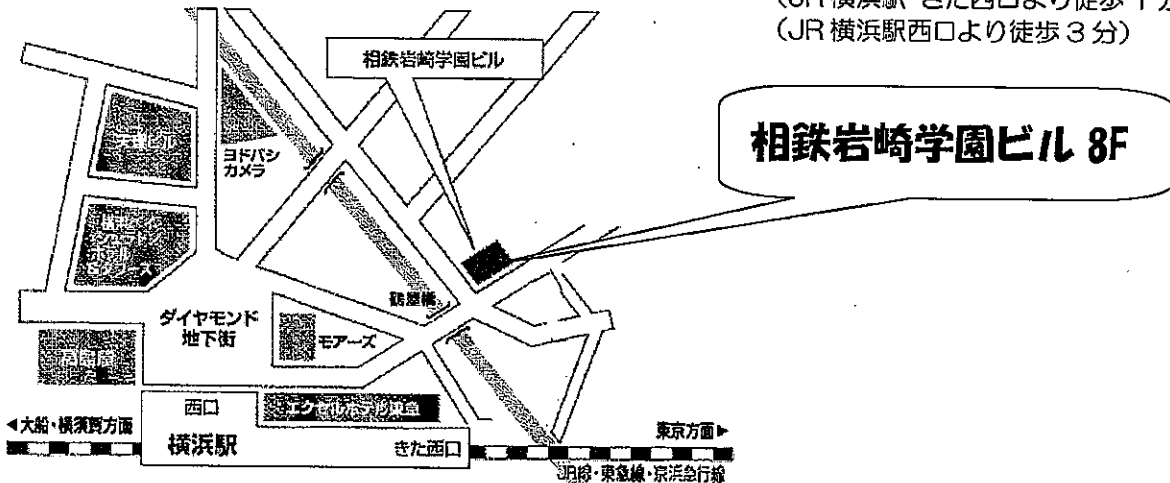
近年における社会環境の変化は、青少年の危険行動を助長するとともに益々複雑化しています。飲酒問題においても同様です。青少年の危険行動を防止するためには、教育を始めとする一次予防が極めて有効であることは論を待ちません。

この研修会は、学校や地域におけるアルコール健康教育とかかわっておられる方々の資質の向上のため、理論面から学校においての実践活動までを含めた研修会として21回にわたり続けてまいりました。

趣旨をご理解の上、ご参加くださいますようお願いいたします。

記

- 1 主 催： 健康行動教育科学研究会
- 2 後 援： 厚生労働省、公益社団法人アルコール健康医学協会、公益財団法人日本学校保健会
一般社団法人東京都学校薬剤師会 (昨年度実績：今年度申請中)
- 3 日 時： 平成24年8月10日(金曜日) 9時55分から16時30分(受付9時20分から)
- 4 場 所： 相鉄岩崎学園ビル8F 横浜市神奈川区鶴屋町 2-17 相鉄岩崎学園ビル
(JR横浜駅 きた西口より徒歩1分)
(JR横浜駅西口より徒歩3分)



5 参加対象： 教職員、教育委員会職員、学校薬剤師、学校医、PTA 関係者、精神保健センター・保健所職員、警察、その他アルコール健康教育に関心のある者

6 定 員： 100 名

7 受 講 料： 3,000 円(資料代として：当日お支払い下さい)

8 申込方法： 03-6661-6260 にファックスでご送信下さい。
(申込用紙は裏面を使用し、そのまま1ページをファックスで送信してください。)

9 申込期日：平成24年7月27日(金曜日) (但し当日参加も可能ですが、緊急の連絡ができません)

10 連絡先：〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 2-54-1-1002

健康行動教育科学研究会 (TEL03-3662-3507 FAX 03-6661-6260)

5kkai@sings.jp

<http://he7.seikyone.jp/home/5kkai/>

研 修 内 容 (講師敬称略)

総合司会 前東海大学医学部公衆衛生学講師 逢坂 文夫

9:55	開会式 (挨拶)	公益社団法人アルコール健康医学協会理事長	玉 木 武
10:00	基調講演	アルコールの医学 慶応大学看護医療学部教授兼医学部教授	加 藤 眞 三
11:00	研究講演	アルコール関連問題の情報の入手方法 公益社団法人 アルコール健康医学協会常務理事 アサヒビール株式会社社会環境部担当部長	古 屋 賢 隆 小 沼 克 年
13:00	教育講演	行動変容を促すアルコール健康教育 日本赤十字豊田看護大学教授	島 井 哲 志
14:30	実践報告と意見交換	コーディネータ 神奈川県立百合ヶ丘高等学校教頭 報告者 小学校 中学校 高等学校 学校薬剤師	内 藤 通 昭
16:25	閉会式	健康行動教育科学研究会会長	石 川 哲 也

アルコール健康教育研修会申込用紙

(記入の上、裏面一枚 (A4) をこのまま03-6661-6260へファックスをしてください)

氏名	
住所 (連絡のつく住所)	〒
所属 (職業)	
電話	
ファックス	
Emailアドレス	
複数又は団体で申し込まれる場合はこの欄に参加者の氏名全員をお書き下さい	